

計画	担当課	25年度実績	26年度
基本施策			
事業			
第二次男女共同参画計画(H21～H25)			
子育て支援策の充実			
妊産婦の健康維持のための支援拡充	健康	母子健康手帳交付時にアンケートを実施することにより妊婦を把握し、個別支援につなげています。「こうのとりの学級」等初妊婦とその配偶者を対象とした事業を通して、妊産婦の健康に関する教育を行っています。	継続実施
介護する家族への支援			
介護・医療・福祉の連携による介護サービスと生活支援の充実	高齢・障害	・平成24年4月より定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を実施しました。(高齢) ・本人、家族のニーズをとらえ、適切なアセスメントに基づいたサービス等利用計画に沿って、生活支援を行います。この際、介護・医療・福祉が連携を取り合ったチームケアを行います。(障害)	継続実施
介護に関わる人材の養成と確保	高齢・障害	・ホームヘルプセンター武蔵野の現任者研修、認知症見守り支援事業の認知症ケアヘルパーの現任者研修を実施しました。施設介護サポーター養成講座を開催しました。(高齢) ・ヘルパーに限らず、介護、支援に関わる関係機関を対象に、精神障害者保健福祉研修会を2回開催しました。本人に対する支援の知識、技術の習得のみならず、介護にあたる養護者を支援することも目的としています。知的ガイドヘルパー養成研修2回、同行援護従業者研修1回、同行援護従事者レベルアップ研修年1回をそれぞれ実施しました。(障害)	継続実施
介護に関わる人材の養成と確保関わる相談体制と情報提供の充実	高齢・地域	・在宅介護支援センター、地域包括支援センターでの相談業務。家族介護支援事業で地域の在宅介護支援センターやデイサービスで介護家族の交流会や介護技術講座などを開催しました。	継続実施
地域コーディネーターの育成	地域	・地域大学との協働により、地域住民を対象とした「地域福祉ファシリテーター」の養成を行いました。 ・関係者ととも地域課題の解決を担う職として「地域福祉コーディネーター」の検討を市民社協とともに行いました。	継続実施
男性の育児・介護への参加の促進と男女共同参画の視点に立った意識啓発の強化			
男性向けワークショップなどの実施と活動・学習グループ等への支援	子ども・児青・高齢・健康	夫婦ともに育児への関心の高まる妊娠期の機会を捉え、育児の体験学習を通して、乳児期の育児について理解を深め、父親が積極的に育児参加できるようにしています。	継続実施
起業支援と再チャレンジへの支援			
地域に根ざした起業・就労・地域支援に関する情報の提供や育成支援	地域	ボランティア活動団体に対し助成を行いました。(市民社協) 40代女性を対象とした再就職応援講座を全3回、産休・育休中または、これから産休・育休に入る方を対象にした復職応援セミナー1回、復職応援交流会を1回開催しました(男女)	継続実施

計画		担当課	25年度実績	26年度
基本施策	事業			
女性に対するあらゆる暴力の根絶と予防				
発生防止と被害者の早期発見のための啓発活動の充実	男女・子ども・健康	・生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、要支援家庭の早期把握と支援を行っています。 ・DV・性暴力防止啓発の講座全3回及び武蔵野プレイス・市民会館にてパネル展を開催しました。(男女)	継続実施	
DVなどによる被害者への支援の体制確立				
高齢者虐待防止への取り組み	高齢	高齢者・障害者虐待防止連絡会議を障害者福祉課と共管で実施、さらに関係機関職員向けの講演会を実施しました。	継続実施	
母子保健・母性保護の充実				
妊娠・出産期に関わる母子保健サービスの充実	健康	母子健康手帳の交付から始まる母子保健サービスにより、子どもを安心して産み、育てられるよう支援しています。	継続実施	
乳がん検診のあり方の見直しと啓発の活動の促進	健康	がん検診推進事業の実施を通じて、新規受診者に啓発を行いました。	継続実施	
子宮(頸部・体部)がん検診の広報強化	健康	がん検診推進事業の実施を通じて、新規受診者に啓発を行いました。 平成25年6月より、子宮頸がん予防ワクチンの定期接種に関しては、副反応の発生頻度等がより明らかになり、適切な情報提供ができるまでの間、積極的勧奨を中止しています。	継続実施	
各年代に応じた健康支援及び性教育				
若い世代への性に関する学習機会の充実	健康	エイズ予防月間に啓発用リーフレットを関係機関等で配布しました。平成25年度より啓発用リーフレットを成人式で個別配布しました。 エイズ検査や専門相談については、保健所等を紹介しています。	継続実施	
健康をおびやかすさまざまな問題についての啓発活動	児青・健康・指導	薬物乱用防止の街頭キャンペーン等を通じて、啓発グッズの配布やポスター掲示を実施し、薬物乱用防止の普及啓発に努めました。	継続実施	
健康手帳の改善に向けての研究	健康	がん検診推進事業において、特定の年齢に達した女性に対して子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳を送付し、女性の健康意識の普及啓発を行いました。	継続実施	
母体のケアについての啓発活動	健康	「こんにちは赤ちゃん訪問」において、産後うつ等の早期発見と支援を実施しています。 初妊婦とその配偶者を対象に「こうのとりの学級」を実施し、母体のケアについて啓発を行っています。	継続実施	
父親への情報提供と母体への理解促進	健康	母子健康手帳交付時に「父親ハンドブック」を配布しています。 もうすぐパパママのためのこうのとりの学級では、妊産婦の健康や育児に関する情報提供を行い、理解の促進に努めています。	継続実施	

計画		担当課	25年度実績	26年度
基本施策	事業			
市民活動促進基本計画(H24～H33)				
市民活動のきっかけづくり	市民活動	「住みやすいみんなのまちづくりイベント 市民活動×わたし＝未来の武蔵野」(講演会とパネルディスカッション)を実施し、35名の参加者がありました。「団塊世代地域発見推進事業～第二の人生主役は“わたし”定年後の「夢」と「現実」を語る～」は、計2回実施予定で、第1回の参加者は35名でした。	継続実施	
多様な活動につながる情報の提供	市民活動	「やってみよう！じぶんごとプロジェクト」(講演会とワークショップ)を3回実施し、延40名の参加がありました。 紙媒体「武蔵野市市民活動かわら版」を計3回・延2,400部発行予定です。 フェイスブック「武蔵野市市民活動かわら版」を運用し情報提供を行っています。	継続実施	
第三次子どもプラン(H22～H26)				
地域全体で取り組む子育て支援の構築				
共助を主体とした子育て支援体制の構築	子ども・地域	地域社協(福祉の会)による活動を行いました。	継続実施	
市民の相互理解を育む啓発活動の推進	障害	「心のバリアフリー啓発講座」を都立武蔵高校、桜野小学校など計6団体に対して出前講座を実施し、延べ850人が受講しました。この他啓発講座として「パラリンピックへの道」などを開催しました。	継続実施	
ボランティアセンター武蔵野との連携による事業の充実	地域	58施設・団体に68の活動プログラムを提供、153名(小学生親子1組、中学生51名、高校生49名、大学生37名、その他15名)が参加しました。	継続実施	
子育て家庭への支援				
おもちゃのぐるりん事業の推進	障害	26年1月末実績:利用児総数5,405人、1日平均利用児童数25.62人。手作りおもちゃの会参加数886組、おもちゃ貸出数366件。 利用者は毎年伸びており、特に手作りおもちゃの会は毎回好評をいただいています。	継続実施	
豊かな心や感性を育む教育の推進				
世代間交流の拡充	高齢	テンミリオンハウスでの交流、境南小でのふれあいサロン及び、6中で高齢者パソコン教室を実施しました。	継続実施	
青少年育成環境の整備				
子どもを取り巻く有害環境対策の推進	児青・健康	薬物乱用防止に関する取組みとして、市内中学校を対象に標語、ポスターの募集を行いました。応募数 標語221点、ポスター67点	継続実施	

計画		担当課	25年度実績	26年度
基本施策	事業			
食から始める健康づくりの推進				
	母子保健と学校保健の連携の強化	健康	食育担当課会議を2回実施しました。 平成24年度に決まった食育標語を6月の食育月間に合わせ給食だよりに掲載し、食育の普及啓発を図りました。	継続実施
	食に関する教育の推進	健康・保育・給食	母子保健事業において、妊娠期、乳幼児期の「食」に関する学習の機会を設けました(このとり学級:年間10回、3～4か月児健診:年間24回、1歳6か月児保育相談:年間24回、離乳食教室 22回実施)。	継続実施
母子保健事業の充実				
	子どもや母親の健康の確保	健康	3～4か月児、6～7か月児、9～10か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査を実施し、各種健康診査の結果に応じた個別支援を行っています。	継続実施
	発達障害児や保護者への支援の充実	障害・健康	乳幼児健康診査の結果、経過観察の必要な幼児に対して経過観察グループを実施しています。	継続実施
	要支援家庭への支援	障害・健康・子ども	「こんにちは赤ちゃん訪問」や「乳幼児健康診査」「育児相談」等、母子保健事業を通して要支援家庭の把握と支援を行っています。	継続実施
	小児・産婦人科救急医療の充実	健康	武蔵野赤十字病院に補助金を支出し、365日24時間の小児救急医療体制及び周産期医療体制を確保しています。	継続実施
障害のある子どもへの支援				
	ライフステージに応じた支援体制の構築	障害・健康・子ども・児童・保育・観光	地域リハビリテーション子どもチーム(第5期)を開催し(延7回)、発達障害のある子どもへの支援について検討しました。	継続実施
	地域療育推進事業の充実	障害	ハビットの療育相談(26年1月末実績):新規相談89件、施設訪問269件、医療相談32件、親子通園12グループ。	継続実施
	児童デイサービスの充実	障害	未就学児の児童発達支援「こども発達支援室ウィズ」定員10名、「千川おひさま幼児教室」定員10名。幼稚園との並行通園も増えています。	継続実施
	保育園、幼稚園における障害児保育の支援	障害・子ども・保育	・ハビットの施設訪問(26年1月末実績):保育園・幼稚園230件、0123・ぐるりん39件 ・保育者向けの地域支援講演会を2回開催しました。	継続実施
	障害者(児)活動の支援	障害	・放課後等デイサービス 市内2か所(各定員10名)。 ・地域デイ事業所が日中一時支援事業に移行しました(1か所)。 ・知的障害児・者ガイドヘルパー養成講習会を2回開催しました。	継続実施

計画	担当課	25年度実績	26年度
基本施策			
事業			
第三次住宅マスタープラン(H23～H32)			
高齢者世帯や障害者世帯の居住安定への支援			
住み替え支援制度の創設	住宅	貸していただける住宅を増やすため、25年度試験的に開発公社と連携して空家調査を実施しました。	継続実施
住宅の供給安定支援と入居支援の充実	住宅	利用者の利便性向上のため、26年度に向けて協力していただける保証会社の増を検討しました。	継続実施
重層的な居住のセーフティネットの構築			
居住セーフティネットの確保	住宅	民間アパートへの高齢者入居推進のため、オーナー等に向けた研修会を宅建業協会と共催で実施しました。	継続実施
市営住宅・福祉型住宅の適切な管理及びあり方の検討	住宅	庁内検討委員会での報告書で提言された、福祉型住宅の募集方法の見直し、管理人の在り方や、契約更新時等における借上料の見直しを実施しました。	継続実施
集合住宅の質の確保と維持・管理、再生への支援			
集合住宅のコミュニティ形成に向けた支援	住宅	マンション実態調査結果等を踏まえ、引き続き検討していきます。	継続実施
特別支援教育推進計画(H21～H26)			
校内における特別支援教育体制の整備と指導・支援の質の向上			
個別指導計画・個別の教育支援計画の作成・活用	教育支援	特別支援教育コーディネーター研修会において個別指導計画・個別の教育支援計画作成・活用研修を実施しています。	継続実施
特別支援教育に関する理解啓発促進のための取組みの充実			
教育支援センターなどによる教育相談・情報発信の充実	教育支援他	教育支援センターだよりを年2回発行し、相談体制の周知と子育てに関する情報提供を行っています。また、子育て支援講座講演会を2回(テーマ:「思春期の子どもに届くことばかけ」「学びと育ちの心理学～豊かな心を育てる親子関係～」)を開催しました。	継続実施
母子保健事業を通じた保護者理解の促進	健康他	乳幼児健康診査の結果、経過観察の必要な乳幼児の保護者に対して個別相談や経過観察グループによる支援を行い、保護者理解の促進に努めています。	継続実施
障害者福祉との連携を通じた心のバリアフリーの推進	障害他	都立武蔵高校、桜野小学校など計6団体に対し出前講座を実施し、延べ850人が受講しました。この他啓発講座として「パラリンピックへの道」などを開催しました。	継続実施
学校教育における交流及び共同学習・福祉教育の促進	教育支援	授業・給食・行事を通じて通常の学級と特別支援学級との交流を行っています。また、学校だより・PTA講習会を通じて理解啓発を実施しています。	継続実施

計画		担当課	25年度実績	26年度
基本施策	事業			
教育・医療・福祉による幼児・児童・生徒・保護者への支援事業の促進				
教育や子育て、福祉部門など関係機関との連携の充実	障害・健康・子ども・児童・保育・福祉		支援の必要な家庭に対して、関係機関と連携し個別支援を行っています。	継続実施
教育支援会議(仮称)の設置と個別の教育支援計画作成の支援	教育支援		就学相談員を中心に、医師、臨床心理士、特別支援学校及び特別支援学級教諭からなる就学支援委員会で就学相談を受け付けています。 また、就学支援シートにより保護者から伝えたいことを入学する前に学校へ引き継いでいます。	継続実施
教育と母子保健・子育て・療育の積極的連携による就学支援事業の推進				
特別な支援が必要と思われる乳幼児に対する早期支援の実施	障害・健康・子ども・保育・福祉		乳幼児健康診査等により支援の必要な乳幼児の把握と早期支援を行っています。	継続実施
就学相談の充実	障害・健康・子ども・保育・福祉		就学相談員を中心に、医師、臨床心理士、特別支援学校及び特別支援学級教諭からなる就学支援委員会で就学相談を受け付けています。 また、就学支援シートにより保護者から伝えたいことを入学する前に学校へ引き継いでいます。	継続実施
生涯学習計画(H22～H31)				
乳幼児教育・家庭教育の支援	健康他		母子保健事業を通して、乳幼児を持つ家庭への情報提供等を行っています。	継続実施
学ぶ機会の保障	高齢他		高齢者パソコン教室を実施しました。	継続実施
健康づくり支援	健康		健康課や健康づくり事業団の事業を通して、市民の健康づくりの支援を行っています。	継続実施
高齢者の学びの継続支援	高齢他		高齢者総合センター社会活動センター事業を実施しました。	継続実施
障害のある方の学びやともに学ぶ活動の支援	障害他		日常生活訓練事業、聴覚障害者教養講座を実施しました。	継続実施
ライフステージにおける自己実現の支援	地域・障害他		引きこもりサポート事業として家族セミナーを7回、市民向けフォーラムを2回を企画し、またハモニカ横丁を活用した活動プログラムを新たに提案しています。	継続実施
子育てや介護中の生涯学習支援	高齢他		モーニングコンサート、子育てママのスポーツ教室や家族介護支援事業での介護講座等を実施しました。	一部見直し
食について学ぶ機会の提供	健康・高齢他		離乳食教室、食育講演会、高齢者の健康づくり事業等、「食」に関する事業を実施しました。 正しい食生活のための料理講習会(武老連)、高齢者食事学事業を実施しました。	継続実施
福祉について学ぶ機会の提供	高齢		老いじたく講座(福祉公社)、介護予防教室(在宅介護支援センター)、認知症サポーター養成講座、施設介護サポーター養成講座を実施しました。	継続実施

計画	担当課	25年度実績	26年度
基本施策			
事業			
出前講座の提供	健康他	武蔵野健康づくり事業団健康づくり支援センターによる出前講座を実施しました。	継続実施
学びの活動から地域への還元	高齢他	施設介護サポーター養成講座参加者が施設でサポーターとして活躍しています。	継続実施
ボランティア養成講座の開催	障害他	・知的ガイドヘルパー養成研修2回、同行援護従業者研修1回、同行援護従事者レベルアップ研修(24年度新規)年1回実施しました。 ・中途失聴・難聴者のための手話講習会、登録手話通訳者研修会20回(参加延べ人数204名)開催しました。	継続実施
ボランティア活動やNPO団体への支援	地域他	・市主催の市民活動促進事業「むさしのNPOアワード」実施にあたり、ボランティアセンター武蔵野(市民社協)から登録団体に参加を呼びかけました。 ・ボランティアセンター武蔵野(市民社協)・武蔵野プレイス市民活動支援担当(生涯学習振興事業団)・市民活動推進課が、ボランティア活動やNPO団体への支援について定期的に話し合い、相互に連携し、事業調整・事業協力を行っています。	継続実施
シニア世代による生涯学習事業への協力	高齢他	老人クラブ連合会へ委託し、シルバーシティプラン推進事業を実施(シルバースポーツ大会、芸能文化祭、MIH学園等)しました。	継続実施
学びの成果を活かす事業運営支援	高齢他	市民団体によるテンミリオンハウスの運営を支援しました。	継続実施
多様な事業主体との連携推進	健康他	民間スポーツクラブと連携し、高齢者向け運動プログラムの開発、実施をしています。	継続実施
スポーツ振興計画(H21～H30)			
観るスポーツ・アスリートにふれる機会の拡充	健康他	市ゆかりのサッカーチームやプロバスケットボールチームの大会などを開催し、市民の観戦の機会を増やしています。	継続実施
スポーツのある風景づくり	健康他	スポーツマップ&ガイドを作成し、ウォーキングコースやジョギングコース、大きな広場のある公園などスポーツのある風景が街中に多く存在することを紹介しています。	継続実施
家族・親子で楽しめるスポーツの促進	健康他	ファミリースポーツフェア、市民スポーツデーの開催や、体育館での親子スポーツ教室イベントなどを数多く開催しています。	継続実施
誰もが楽しめる機会の充実	健康他	市民スポーツフェスティバルの開催や36種目のスポーツ競技を楽しめる市民体育大会・体育祭を開催し機会の充実を図っています。 中高年に人気の、ウォーキングや登山の事業を実施しています。	継続実施

計画	担当課	25年度実績	26年度	
				基本施策
				事業
子どもが楽しめるプログラム等の充実	健康他	土曜学校スポーツ教室や、総合体育館での子ども向けスポーツ教室の開催、野外活動センターでの子ども向け事業など数多く開催しています。	継続実施	
若者から社会人向けプログラム等の充実	健康他	「健康づくり活動情報誌」による活動団体の情報提供を行っています。 子育て支援教室の実施や、野外活動センターではアウトドアスポーツの事業を実施しています。	継続実施	
中高年向けプログラム等の充実	健康他	市民を対象とした腰痛予防を目的とした「腰、軽やか体操」を実施しています。 中高年に人気の、ウォーキング教室等の運動事業を数多く実施しています。	継続実施	
高齢者向けプログラム等の充実	高齢・健康他	民間スポーツクラブを活用し、高齢者向けのプログラムの開発、実施をしています。 シルバースポーツ大会、不老体操、地域健康クラブ、社会活動センター講座を実施しています。 総合体育館で体操やレクリエーションを行う「シルバースポーツランド」や、体育協会加盟団体によるシルバー初心者水泳教室などを実施しています。	継続実施	
一人でもできるプログラム等の充実	健康他	一人でもできる運動として、ウォーキング教室を開催しています。 総合体育館内にあるトレーニングルームはいつでも利用ができ、必要に応じて指導も行っています。	継続実施	
自宅でできるスポーツの促進	健康他	自宅でできる運動の紹介を行う等、運動が継続できるようなプログラムを提供しています。	継続実施	
スポーツ関連施設の活用	健康他	民間スポーツクラブや総合体育館等を活用し、健康づくり支援のための事業を行っています。	継続実施	
地域の学校・民間企業との連携	健康他	民間スポーツクラブを活用し、高齢者向けのプログラムの開発、実施をしています。 毎月第3日曜日に市内小学校で市民スポーツデーを開催し、スポーツイベントを実施しています。	継続実施	
地域におけるスポーツの担い手づくりの充実	健康他	スポーツ推進委員協議会の活動の促進、体育協会加盟団体のスポーツ指導員の育成などを行っています。	継続実施	
様々な分野を組み合わせた機会等の充実	健康他	国体の開催にあわせ、市内観光とスポーツを組み合わせた様々な機会の充実に努めました。	継続実施	
安全・安心で元気な地域づくり	高齢・健康他	高齢者健康づくり推進モデル事業を実施しました。	継続実施	
スポーツ教室・人材の派遣制度の充実	健康他	健康づくり事業団健康づくり支援センターの人材バンク講師による出前講座を実施しています。	継続実施	
スポーツ障害の予防・安全対策	健康他	総合体育館では、月2回スポーツドクターによるスポーツ健康相談を実施しています。また事故等へ速やかに対応できるように施設職員の研修を随時行っています。	継続実施	